

医学科教育学修プログラム

令和7年度後期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

医学科コンピテンス・コンピテンシーマトリックス表

凡例	高度 Advanced		4年																			臨床実習前の到達度	4年 臨床実習Ⅰα	5年 臨床実習Ⅰβ	6年 臨床実習Ⅱ	卒業時の到達度	
	A	B	法医学	社会医学 チュートリアル・実習	皮膚科学	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学	産科学	臨床成長・ 発達学	臨床感染症学	臨床腫瘍学	総合感染症学・ 実習	臨床腫瘍学	免疫・アレルギー	老年医学	麻酔科学	救急医学	医療情報学	P B Lチュートリアル	臨床実習入門	地域医療体験	臨床地域医療学						臨床医学特論
	応用 Applied	C																									
	基礎 Basic	D																									
	E																										
	F																										
単位	1	2.5	1	1	1.5	3	1.5	1	0.5	1	0.5	1	1	1	1	3	4	1	0.5	1.5	5	30	18				

I 倫理・プロフェッショナリズム																										
・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。 ・患者の利益を確保する患者中心の医療を提供し、実践できる。 ・生活にわり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。																										
1 医療の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。	D	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	E	B	C	C	C	C	B	B	B	A	A
2 利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	E	B	E	E	C	B	B	B	A	A
3 患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。	C	B	F	F	F	F	F	C	F	F	C	F	C	C	F	B	C	E	C	C	C	B	A	A	A	A
4 患者中心の医療について理解し、実践できる。	E	C	F	F	F	F	F	F	E	C	F	E	F	E	C	E	B	C	C	C	C	B	B	B	A	A
5 内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を継続向上することができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	E	B	F	C	C	C	B	B	B	A	A
6 社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	B	C	C	C	C	B	B	B	A	A
7 社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	E	F	E	C	E	B	C	C	C	B	A	A	A	A
8 患者や家族にはさまざまな価値観があるとを認識し、受け容れることができる。	E	C	F	F	F	F	F	F	C	F	C	F	C	C	F	B	C	C	C	C	C	B	B	B	A	A
9 同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあつて共有できる。	E	C	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	E	B	C	E	E	E	B	B	B	A	A
10 様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	E	B	E	E	E	E	B	B	B	A	A
II コミュニケーション																										
・思いやりや心や共感の理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に修得して、医療現場等で応用できる。 ・障害者やコミュニケーション障り、地域フィールドの中でコミュニケーションしうる能力を実践的に修得して、医療現場等で応用できる。 ・情報技術を修得して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。																										
1 患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。	F	B	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	D	C	F	B	B	C	F	B	B	B	A	A	A	A
2 医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。	F	C	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	D	C	E	B	C	F	F	B	B	B	A	A	A	A
3 障害患者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	B	B	C	F	F	B	B	B	A	A	A
4 地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	B	B	F	C	F	B	B	B	A	A	A
5 安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	E	C	C	C	C	C	B	B	A	A	A	A
III チーム医療																										
・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を修得し、実践できる。																										
1 医療チームの中で役割を担い、適切に相談・報告・連携を行うことができる。	F	B	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	D	C	F	C	F	F	F	B	B	B	A	A	A	A
2 他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け容れることができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	C	F	F	F	C	A	A	A	A	A	A
3 他の医療専門職との連携を実践できる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	F	C	C	F	F	C	B	B	A	A	A	A
IV 医学の知識																										
・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を修得して、応用できる。 ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。																										
1 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に活用できる。	D	F	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	C	E	B	D	D	D	B	B	B	A	A	A	A
2 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を修得して、病態の理解に活用できる。	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	C	B	B	D	D	B	B	B	A	A	A	A
3 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に活用できる。	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	C	B	B	D	D	B	B	B	A	A	A	A
4 診療に関わる基本的知識と技能を修得して、臨床実習に実践・応用できる。	F	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	D	B	B	D	D	B	B	B	A	A	A	A
5 ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づき医療（EBM）を実践できる。	E	D	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	B	B	E	D	D	B	B	B	A	A	A	A
6 疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を修得して、地域で応用できる。	D	B	F	F	F	F	E	E	E	E	D	E	D	C	F	B	B	D	D	B	B	B	A	A	A	A
7 医療安全の知識を修得して、患者や医療従事者起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。	D	C	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	F	B	E	D	D	B	A	A	A	A	A	A
V 診療の実践																										
・診療に必要な症状・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 ・総合的診療および全人的医療の能力を修得し、実践できる。																										
1 早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D	E	B	E	E	E	C	B	B	A	A	A	A	A
2 適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	D	F	B	B	C	F	B	B	B	A	A	A	A
3 身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	E	B	B	C	F	B	B	B	A	A	A	A	A
4 病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。	F	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	C	B	B	C	C	C	B	B	B	A	A	A	A
5 病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。	F	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	D	C	B	B	C	C	B	B	B	A	A	A	A
6 適切な治療計画を立案することができる。	F	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	D	C	B	B	E	D	B	B	B	A	A	A	A
7 診療録や医療文書を適切に作成できる。	C	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	B	E	E	F	F	B	B	B	A	A	A	A
8 病状説明や患者教育に参加できる。	E	C	F	F	F	F	F	F	C	F	F	F	D	D	F	B	B	C	C	B	B	B	A	A	A	A
9 カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討議できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	B	F	F	F	F	B	B	B	A	A	A	A
VI 知的探究と創造性																										
・質に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で調査されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に活用できる。 ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。																										
1 医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。	E	C	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D	E	B	C	E	C	B	B	B	A	A	A	A	A
2 医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	E	B	F	F	F	B	B	B	A	A	A	A	A
3 データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	F	F	F	D	B	B	B	A	A	A	A	A
4 臨想的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	E	B	F	F	C	B	B	B	A	A	A	A	A
5 創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に活用できる。	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	F	F	F	F	E	C	C	B	B	B	A	A	A	A
6 医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	F	F	F	F	E	C	C	B	B	B	A	A	A	A
VII 国際性																										
・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。																										
1 英語を母国語とする人と対話ができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	E	E	E	E	B	A	A
2 国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	E	F	F	F	F	C	B	B	A	A	A	A	A
3 診療英会話を修得して、実践できる。	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	F	E	E	F	E	E	C	E	E	E	E	E	B	A
4 国際交流に関心をもち、多様な異文化を理解できる。	E	F	F	F	F	F	E	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	D	B	B	B	B	A	A	A	A
VIII 地域医療																										
・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。																										
1 地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	C	C	C	C	C	C	B	A	A	A	A
2 地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を修得し、基礎的事項を実践できる。	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	E	D	C	D	C	C	B	A	A	A	A
3 地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	E	F	E	D	D	D	D	D	B	A	A	A	A

医学科 4 年次目次（後期）

区分	授業科目名	科目責任者
選択	基幹（人文・社会） 政治学	芳賀大地 : 学シス参照
選択	主題 「民藝」という美学 ～地域にひそむ新たな価値の発見～	丸 祐一 : 学シス参照
必修	専門科目 社会医学チュートリアル・実習（通年）	尾崎米厚 : 1 ～ 4
必修	専門科目 老年医学（通年）	花島律子 : 5 ～ 7
必修	専門科目 医療情報学（通年）	寺本 圭 : 8 ～ 10
必修	専門科目 臨床医学特論（通年）	今村武史 : 11 ～ 14
必修	専門科目 臨床実習入門（通年）	植木 賢 : 15 ～ 18
必修	専門科目 臨床実習Ⅰ α	植木 賢 : 19 ～ 20

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7205047	ナンバリング /Subject Code	MMSOM3101
科目名 /Subject Name	社会医学チュートリアル・実習		
英文科目名 /Subject English Name	Tutorial and Practical Education of Social Medicine		
担当教員 /Teacher Name	尾崎 米厚,森田 明美,天野 宏紀,飯野 守男,中留 真人,黒沢 洋一,金城 文,増本 年男,桑原 祐樹,金 弘子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	実験実習	単位数 /Lecture Form	2.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹(環境予防医学、総合研究棟6階) 黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本 年男(健康政策医学、総合研究棟6階) 飯野 守男、中留 真人(法医学、総合研究棟7階)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	黒沢 洋一(火曜日午前)、尾崎 米厚(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、森田 明美(水曜日・木曜日17:00～18:00)、飯野 守男(月曜日・火曜日・木曜日 16:30～18:00)、天野 宏紀(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、中留 真人(水曜日3時限)、金城 文(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、増本 年男(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、桑原 祐樹(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	担当教員が所属する研究室の電話番号は以下となります。 環境予防医学分野(0859-38-6103)、健康政策医学(0859-38-6113)、法医学(0859-38-6123) 各担当教員のメールアドレスは実習マニュアルで提示する。		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	地域保健、地域医療、産業保健、学校保健、法医学をはじめとする社会医学的テーマについて、文献的な検討をしたり、現場(フィールド)に出かけたりして、地域在住の住民やそれに関わる人々、専門家などに直接接しつつ、社会医学的な知識やアプローチ法、また課題などを学び習得することを目的にする。本実習は、主としてチュートリアル方式で学ぶことに意義があり、チームワーク良く、相互に議論して学習を深められたい。以下のようなことを参照されたい。 1. 現代のわが国における、医師の社会的使命が何であるかを十分に自覚し、たとえ基礎医学または臨床的専門分化領域に専従した場合においても社会医学的素養を有した「在るべき医師像」に向かって、生涯にわたって研修していく意欲と、かつそれを実行できる基本的能力(基本的知識・技能・態度)を養う必要がある。 2. 将来医師として診療(保健指導を含む)に従事する場合、固有の知識・技能で対処すると共に、広く全人的な視野をもって受診者、患者、家族、住民、職員に接し、その人の置かれている社会・経済・文化的側面も含めて理解することのできる基礎的能力を養う必要がある。 3. 人間社会・集団における様々な健康・疾病の状況を数量的に把握し、かつその要因の解明、対策の樹立について社会医学的視点から理解することのできる基礎的能力を養う必要がある。 4. 地域保健医療活動の様々な場面において、医師は他の保健医療職種を含めたチームで活動することが必須で、医学関連諸機関・行政活動とも密接に関与していることを十分に認識でき、かつこれらの組織を積極的に活用していくことのできる基礎的能力を養う必要がある。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	地域保健、地域医療、産業保健、学校保健、法医学、社会医学、チュートリアル、社会医学的視点、全人的な視野、チームワーク、調査研究方法論、フィールドワーク		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	・社会医学的テーマについて文献的な検討ができる。 ・フィールドワークやインタビューから、実態の把握、課題の抽出、対策の提案ができる。 ・一緒に活動する班員と良好なコミュニケーションがとれる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	当科目の基礎知識は、社会環境医学(医学科2年次)、疫学と予防医学(医学科3年次)、法医学(医学科4年次)に含まれています。実習を行う上で必要な倫理面については、生命倫理(医学科2年)で履修しています。		

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	開講前に実習マニュアルを配布しますので、参照してください。 各テーマの担当教員の指示に従ってください。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	実習方法の説明(5%)、演習・グループ学習形式(85%)、学内発表会(10%) 演習・グループ学習の内容については、各テーマにより異なるため、実習マニュアルを参照ください。	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習点(出席、実習態度、活動内容)90%、学内発表会への出席と各テーマ発表に対する感想10%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	各担当教員が設定したテーマに沿った実習・演習を行います。各学生は一つのテーマの班に所属し実習・演習を行います。全てのテーマは開講前に提示され、初回の講義で各担当教員がテーマの内容を説明したのちに、学生間で各自が所属するテーマ班を話し合いの上決定してもらいます。開講前に実習マニュアルを配布しますので、そちらも参照してください。すべてのテーマが実社会の課題と直結したテーマであり、将来医師として働く上で重要な学びが得られることと思います。積極的に参加し、多くの学びを得てください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	初回にオリエンテーションがあり、その後、選択したテーマについて、各班にわかれて実習を行います。35～38回目は行った実習内容について、学年内で学びを共有するため、学内で発表会を行います。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習をおこなう。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1・2[4/8 (火)3,4時限] 【431講義室】	オリエンテーション／【キーワード】実習方法、社会医学の概要、実習班分け 【3限は431講義室、4限は各班チュートリアル室】	実習テーマの説明を熟読し、所属する実習班の調整をおこなうこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3・4[4/15 (火)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査研究方法論	選択した実習テーマについて調べ学習を行うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5・6[4/22 (火)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7・8[5/2 (金)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9・10[5/13 (火)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11・12[5/20(火)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13・14[5/27 (火)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15・16[6/5 (木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
17・18[6/12 (木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

19・20[6/19(木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
21・22[6/26(木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
23・24[7/3(木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
25・26[7/10(木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
27・28[7/17(木)3,4時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
29・30[9/8(月)1, 2時限] 【ETU2-3~8,ETU3-3~13】	各班にわかれて実習(ETU2-3~8, ETU3-3~13, ETU4-3~7)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
31・32[9/22(月)1, 2時限] 【322,ETU4-1~7】	各班にわかれて実習(322,ETU2-3~4, 4-1~4-7)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
33・34[9/29(月)1,2時限] 【322,ETU4-1~7】	各班にわかれて実習(322, ETU4-1~4-7)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
35・36[10/6(水)1,2時限] 【122】	発表会(122講義室)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	発表があった内容について、レポートをmanabaに提出する。	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
37・38[10/8(水)1,2時限] 【122】	発表会(122講義室)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	発表があった内容について、レポートをmanabaに提出する。	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206100	ナンバリング /Subject Code	MXCLM3001
科目名 /Subject Name	老年医学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Geriatrics)		
担当教員 /Teacher Name	花島 律子,加藤 克,大倉 毅,小谷 昌広,野中 喬文,村上 丈伸,磯本 一		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修または選択必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	0.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	花島 律子(脳神経内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	脳神経内科医局(電話 0859-38-6757)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の老化		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	高齢者の特性を理解し、老化と関連した主要疾患について説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	老年医学テキスト改訂3版、日本老年医学会編、2008年、メジカルレビュー社		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[9/9 (火)1時限] 【431講義室】	総論／【キーワード】高齢者、老年学と老年医学、老化の定義と学説、遺伝的早老症、健康寿命	老化、高齢者の定義 評価の方法など	【担当者】 脳神経内科学・花島 律子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[9/12 (金)1時限] 【431講義室】	老化と消化器疾患(総論)／【キーワード】老化と消化器(総論)	高齢者の特徴	【担当者】 消化器・腎臓内科学・磯本 一／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[9/16 (火)1時限] 【431講義室】	老化と呼吸器障害／【キーワード】高齢者肺炎、誤嚥、嚥下反射、咳反射、ワクチン	高齢者に肺炎が起きやすい理由について予習し、その対処法や機序について復習してください。	【担当者】 高次集中治療部・野中 喬文／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[9/19 (金)1時限] 【431講義室】	老化と悪性腫瘍／【キーワード】疫学、化学療法、手術療法、放射線治療、緩和医療	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】 がんセンター・小谷 昌広／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[9/30 (火)1時限] 【431講義室】	老化と循環器・代謝障害／【キーワード】循環器疾患の生理的・病的老化、心臓の老化、不整脈、心筋梗塞、心不全、閉塞性動脈硬化症	健康寿命と平均寿命の違いを予習し、高齢者における循環器疾患の特徴を復習してください。	【担当者】 第一内科診療科群・加藤 克／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[10/7 (火)1時限] 【131講義室】	老化と神経障害／【キーワード】加齢による神経系の変化、高齢者の神経疾患(各論)	老化による脳血管障害、認知症、神経変性疾患への影響を理解する	【担当者】 脳神経内科学・村上 丈伸／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[10/20 (月)1時限] 【131講義室】	老化と消化器疾患(各論)／【キーワード】老化と消化器(各論)	高齢者の消化器疾患の特徴	【担当者】 消化器・腎臓内科学・磯本 一／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[10/21 (火)1時限] 【131講義室】	老化と循環器・代謝障害／【キーワード】生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の老化	高齢者の糖尿病コントロール基準、内分泌疾患の症状	【担当者】 第一内科診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208059	ナンバリング /Subject Code	MMINF3001
科目名 /Subject Name	医療情報学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	寺本 圭, 難波 大輔		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	水 1, 水 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	寺本 圭(医療情報部)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	kei@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	医療情報		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	個人情報保護について理解できる、診療録、電子カルテが参照できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	・岩波新書869 著作権の考え方 岡本薫 ・個人情報保護法ガイドライン ・医師法 ・個人情報保護法 ・保険医療機関及び保険医療療養担当規則 ・医療情報 医療情報システム編		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	試験100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1 9/9(火) 2時限【431講義室】	医療情報学概説 /【キーワード】医療情報	医療情報学の目的について理解する	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
2 9/10(水) 1時限【431講義室】	医療情報システムの発展プロセス /【キーワード】医療情報 システム	医療情報システムの発展プロセスについて理解できる	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
3 9/10(水) 2時限【431講義室】	電子カルテのリアルワールドデータを利用した疫学研究 /【キーワード】リアルワールド・ICD-10	リアルワールドデータを利用した疫学研究の計画を立案できるようになる	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
4 9/16(火) 2時限【431講義室】	医療安全と病院情報システムⅠ /【キーワード】医療安全、インシデントレポート	医療情報システムを活用したヒューマンエラー対策について理解する	【担当者】医療情報学・関根 悟 / (対面可: 対面)
5 9/17(水) 1時限【431講義室】	医療安全と病院情報システムⅡ /【キーワード】医療安全、インシデントレポート	医療情報システムを活用したヒューマンエラー対策について理解する	【担当者】医療情報学・関根 悟 / (対面可: 対面)
6 9/17(水) 2時限【431講義室】	医療安全と病院情報システムⅢ /【キーワード】医療安全、インシデントレポート	医療情報システムを活用したヒューマンエラー対策について理解する	【担当者】医療情報学・関根 悟 / (対面可: 対面)
7 9/24(水) 1時限【431講義室】	個人情報保護概要 /【キーワード】個人情報保護法	医療で取り扱われる個人情報について理解する	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
8 9/24(水) 2時限【431講義室】	電子カルテシステム /【キーワード】電子カルテ3原則	電子カルテシステムについて理解する	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
9 9/30(火) 2時限【431講義室】	診療データベースの構造と活用 /【キーワード】リレーショナルデータベース	診療データベースの仕組みについて理解し将来的な活用方法について考える	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
10 10/1(水) 2時限【131講義室】	地域連携ネットワーク /【キーワード】地域連携	地域連携システムについて理解し問題点を把握する	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
11 10/7(火) 2時限【131講義室】	医療情報システムとユーザビリティ /【キーワード】ユーザビリティ	医療情報とユーザビリティの関係について理解できる	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
12 10/14(火) 2時限【131講義室】	モバイルヘルスの活用 /【キーワード】PHR	Personal Health Recordsの活用方法について理解する	【担当者】医療情報部・寺本 圭 / (対面可: 対面)
13 10/15(水) 2時限【131講義室】	医療分野におけるAIの実装と活用 /【キーワード】人口知能、機会学習	機会学習について理解する	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
14 10/20(月) 2時限【131講義室】	医療情報学まとめⅠ /【キーワード】医療情報	これまでの講義内容について説明できる。	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)
15 10/21(火) 2時限【131講義室】	医療情報学まとめⅡ /【キーワード】医療情報	これまでの講義内容について説明できる。	【担当者】医療情報学・寺本 圭 / (対面可: 対面)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208060	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3019
科目名 /Subject Name	臨床医学特論		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	今村 武史,森田 明美,倉吉 和夫,尾崎 充彦,尾崎 米厚,三明 淳一郎,大槻 明広,香月 康宏,梶谷 直史,平 憲吉郎,遠藤 佑輔,砂田 寛司,山下 太郎,桑原 祐樹,里深 博幸		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	薬理学・薬物療法学教室 (総合研究棟4階)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日 16:30—18:00 下記メールアドレスまで、事前のアポイントをお願いします		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	下記へメールでご連絡ください 今村武史 <timamura@tottori-u.ac.jp>		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	本科目では「一般的医療の限界に対し、我々は何ができるのか？」をテーマとして4つの方向性を示し、各々の詳細を学習する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	生薬、方剤、証、気血水、五臓、六病位		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	臨床医学の重要なテーマについて要点を説明できるようになる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	臨床科目の各講義を理解した上で受講することが望ましい。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	漢方医学:「基本がわかる漢方医学講義(羊土社)」 他は各講義において適宜紹介する。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、グループワーク		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	100点満点評価 レポートあるいはオンライン試験評価:100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	系統講義では十分な学習ができない重要テーマを学習します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	別枠に記載	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 ・現代的教養(特定の専門分野に関する理解) ・人間力(自律性に基づく実行力、高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	本学のディプロマ・ポリシーのうち、以下の項目に該当します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。 2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる。 3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している。 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師あるいは医療関係者がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1	生薬と漢方処方	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
2	症状緩和における漢方薬と鍼灸	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
3	和漢薬の薬理	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
4	癌治療に対する漢方薬の効果	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
5	日常診療における漢方医学の活用	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
6	現代医療における漢方の役割	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
7	緩和医療におけるチーム医療	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
8	緩和医療の概念と歴史、症状管理	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
9	緩和医療における精神症状管理	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
10	緩和医療における疼痛管理	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
11	加齢性疾患の発症機序と治療展開	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
12	染色体工学技術による創薬研究への応用	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
13	医療を変える小さな核酸分子	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
14	糖尿病の臨床～基礎研究	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
15	医療統計の基礎(1)	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
16	医療統計の基礎(2)モデル、生存分析	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
17	医薬品開発と医療事故・薬害	授業内容について予習・復習する	講義詳細は配布資料をご覧ください
18	医薬品開発と研究倫理	〈予習・復習〉講義資料を中心に行う	講義詳細は配布資料をご覧ください
19	臨床研究デザインと薬剤疫学	〈予習〉「臨床試験」という単語がで くるニュースを検索し、どのような内 容が注目されたのかを把握してお く。 〈復習〉配布資料を振り返り医薬品 開発に関係の深い臨床疫学的な研 究方法を説明できるようにする。	講義詳細は配布資料をご覧ください

20	公衆衛生全般(CBT対策)	〈予習〉CBTの問題集をみて、どのような問題が今までに出題されているかを確認する。 〈復習〉CBTの過去問のいくつかを解いてみて自分の学力を確認する。	講義詳細は配布資料をご覧ください
21	医療経済学、公衆衛生全般(CBT対策)	〈予習〉CBTの問題集をみて、どのような問題が今までに出題されているかを確認する。 〈復習〉CBTの過去問のいくつかを解いてみて自分の学力を確認する。	講義詳細は配布資料をご覧ください
22	GCPとIRB	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	講義詳細は配布資料をご覧ください
23	臨床試験・治験と薬効評価	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	講義詳細は配布資料をご覧ください

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208026	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3102
科目名 /Subject Name	臨床実習入門		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Introduction to Clinical Internship)		
担当教員 /Teacher Name	植木 賢,田中 雄悟,山崎 章,谷口 雄司,山田 七子,八島 一夫,榎田 誠,本間 正人,瀧川 洋史,高橋 洋一,高野 周一,衣笠 良治,小山 哲史		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	4.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	植木 賢(学部教育支援室)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日16時30分～18時 ※来られる際には、事前連絡をお願いいたします。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6438 (学部教育支援室)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	Ⅰ. 学習目標 A. 一般目標 診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)に必要な臨床技能を実地修練する。 B. 行動目標 ① 医師として望ましい態度で患者に接することができる。 ② 面接技法を使うことができる。 ③ 全身の診察ができる。 ④ 基本的臨床手技(採血, 外科基本手技, 心電図, 心肺蘇生を含む)を実施できる。 ⑤ 病歴と身体所見を正しく記載し, 問題点を抽出, 列挙できる。 ⑥ 医師としてのキャリアについて考えることができる。 Ⅱ. 内容 ①講義: 全21コマ ②実習: 全32コマ ③模擬OSCE: 8コマ		
キーワード /Keywords /4000文字以内	臨床実習 OSCE		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)に必要な臨床技能を実地修練する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	臨床実習入門の手引、診療参加型臨床実習に参加する学生に必要とされる技能と態度に関する学習・評価項目を講義中に配布する。		

授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義及び演習	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	全出席を原則とし、レポート、実習態度を評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	聴診器、ペンライト、打鍵器、手袋、ガウン、白衣、腕時計等秒計測ができるもの、筆記用具、筆記ボードを各自で準備すること。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 実習第1クール(14~21回) ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察:S1 ・全身状態とバイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9 各班に分かれて実習を行う。 実習第2クール(22~29回) ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察:S1 ・全身状態とバイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9 各班に分かれて実習を行う。 (30~33回) 模擬OSCE 予習・復習内容: 予習:実習内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」を参考にイメージしておくこと。 復習:各自、シミュレーションセンターの機器も活用して、繰り返し実践すること。 担当者: 「臨床実習入門の手引」参照	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	臨床医がその経験を生かして、臨床技能の指導を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/18(金)5時限]【431講義室】	抗体検査およびワクチン接種／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】医学教育学 植木 賢
2[5/28(水)2時限]【431講義室】	キャリア教育／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】卒後臨床研修センター・山田 七子
3[9/8(月)3時限]【431講義室】	胸部診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】循環器・内分泌代謝学・衣笠 良治
4[9/9(火)3時限]【431講義室】	全身状態とバイタルサイン／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】呼吸器・乳腺内分泌外科学・田中雄悟
5[9/9(火)4・5時限]【431講義室】	神経診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】脳神経内科学・瀧川 洋史
6[9/10(水)3・4時限]【431講義室】	医療面接／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章
7[9/11(木)3・4時限]【431講義室】	救急／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】救急・災害医学・本間 正人
8[9/12(金)3・4時限]【431講義室】	頭頸部診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・小山 哲史
9[9/16(火)3時限]【431講義室】	キャリア教育／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】非常勤講師・片岡 仁美
10[9/17(水)3・4時限]【431講義室】	腹部診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】消化器・腎臓内科学・八島 一夫
11[9/18(木)3・4時限]【431講義室】	医療安全／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】医療安全管理部・谷口 雄司

12[9/19(金)3・4時限]【431講義室】	基本的臨床手技／【キーワード】臨床実習OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】消化器・小児外科学・高野 周一
13[9/22(火)3・4時限]【431講義室】	四肢と脊柱／【キーワード】臨床実習OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】整形外科学・榎田 誠
14[9/24(水)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
15[9/25(木)3・4時限]	実習第1クール ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察:S1 ・全身状態とバイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9 各班に分かれて実習を行う。／【キーワード】臨床実習OSCE	予習:実習内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」を参考にイメージしておくこと。 復習:各自、シミュレーションセンターの機器も活用して、繰り返し実践すること。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:未定)
16[9/26(金)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
17[9/29(月)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
18[9/30(火)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
19[10/1(水)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
20[10/2(木)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
21[10/3(金)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
22[10/6(月)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
23[10/7(火)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
24[10/8(水)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
25[10/9(木)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
26[10/10(金)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
27[10/14(火)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
28[10/15(水)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
29[10/16(木)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
30[10/17(金)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	
31[10/20(月)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	
32[10/21(火)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	
33[10/22(水)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208072	ナンバリング /Subject Code	
科目名 /Subject Name	臨床実習 I α		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	植木 賢,花木 武彦		
クラス /Class		開講学期 /Class	後期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	後期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	実験実習	単位数 /Lecture Form	6.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	植木 賢(学部教育支援室長)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	学務課教務係 me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	従来の臨床実習は、学生が医師の診療を見学するだけの「見学型」、あるいは、学生が患者さんを相手に医療面接や身体診察を行ってはいても、それらの行為はあくまでも診療の枠外で行われる「模擬診療型」の実習であった。これに対して、新しい臨床実習の形態は、学生も診療チームの一員(臨床実習生(医学))として診療業務を担当しながら学んでいく「診療参加型」の実習で、このような臨床実習はクリニカル・クラークシップと呼ばれる。クリニカル・クラークシップでは、指導医師の指導あるいは監視のもとに、学生も、許容された一定範囲の医行為を行う。診療参加型実習によって大きな教育効果が期待される一方で、診療チームの一員として診療に参加し、一定範囲の医行為を行うということは、学生も医療従事者として、義務、責任を負うということをしかりと理解しておかなければならない。一部の診療科では見学型あるいは模擬診療型実習が行われるが、その場合でも、自分が医療従事者の一人であることを決して忘れず、常に責任ある行動をとることが求められる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	「クリニカルクラークシップの手引き」の各診療科のページを参照。		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	患者情報の収集、記録、診断、治療計画について学ぶ。 患者との信頼関係に基づいた医療面接と診察法を学ぶ、基本的臨床手技の目的、適応、禁忌、合併症と実施法を学ぶ。 基本的内科疾患を受け持ち、症候・病態、診断、治療と予後を学ぶ、基本的な精神症状の評価の仕方、面接法、治療を学ぶ。 基本的小児科疾患を受け持ち、症候・病態、診断、治療と予後を学ぶ、基本的外科疾患を受け持ち、外科的治療を学ぶ。 基本的産婦人科疾患を受け持ち、女性の健康問題、症候、診断、治療と予後を学ぶ、診療チームの一員として救急医療に参加する、地域社会(へき地・離島を含む)で求められる保健・医療・福祉・介護等の活動を通して、各々の実態や連携の必要性を学ぶ		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	「クリニカルクラークシップの手引き」の各診療科のページを参照。		

授業の形式 /Classwork /4000文字以内	実習	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	全実習科共通の評価シートにて評価する。なお、全実習科・実習施設について全出席であることを単位認定の前提条件とする。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	正当な理由なき欠席、遅刻、早退は認められない。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 第一内科診療科群、第二内科診療科群、第三内科診療科群、精神科、小児科、第一外科診療科群、心臓血管外科、胸部外科診療科群、整形外科、泌尿器科、眼科、頭頸部診療科群、放射線診療科群、女性診療科群(産科婦人科)、救急科、神経内科、脳神経外科、の17診療科を各2週間ずつ、皮膚科、麻酔診療科群、血液内科(臨床検査医学)、脳神経小児科、病理診断科、感染症内科、地域医療の7診療科を各1週間ずつ、歯科口腔外科及び形成外科を併せて1週間の全42週間の実習を行う。 各実習の内容は「クリニカルクラークシップの手引き」の各診療科のページを参照。 予習・復習内容: 「クリニカルクラークシップの手引き」の各診療科のページを参照にして、教科書等をよく読み事前に調べておくこと。実習後も理解を深めるために復習に励むこと。 担当者: 学部教育支援室及び各診療科の全教員が担当する。 詳細は「クリニカルクラークシップの手引き」の各診療科のページを参照。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する実習を行う。	